

2/19

災害に備えトイレカーを導入

マルモビパートナーシップ協定 締結

マルモビパートナーシップ協定締結式



津幡町はトイレカーの導入とともに、キャンピングカーを取り扱う株式会社トイファクトリーと「マルモビパートナーシップ協定」を2月19日に町役場で締結しました。

マルモビとは、トヨタ自動車製ハイエースをベースに、取り外し可能なシートや家具を車内に設置し、用途に応じてレイアウトを組み替えることができる多目的車両です。トイレカーもその一種で、平時から災害時まで幅広く活用できる「備えない防災」の考え方を取り入れた車両です。

この協定では、マルモビを所有または使用し、同社と協定を締結している自治体・団体・民間企業などが相互貸与協力を図り、災害時における迅速かつ円滑な対応を目指します。

締結式では、矢田町長が「災害時に各地からマルモビを準備していただけることは心強い」と述べると、同社の鈴木事業部長は「津幡町の安心の一助となればと思う。災害時以外でもマルモビを活用してほしい」と話しました。



このコーナーでは、町のニュースや地域のイベントなど、町の話をお伝えしていきます。

3

広報つばた

CONTENTS

- 02 まちのNEWS!
- 05 衆議院議員総選挙 町開票区結果
- 06 津幡町長選挙
- 07 区長・世帯数・人口一覧
- 08 暮らしの情報
- 20 ガルちゃんトリトミック in 津幡
- 21 友だちリレー、Cook Do どう？
- 22 図書館へおいでよ
- 23 つばた空港、こども科学館
- 24 ケーブルテレビ番組表
- 25 赤ひげ通信、文芸
- 26 手話、フィットネス、QUIZ
- 27 慶弔だより
- 29 こどもの広場
- 31 ごみ収集ごよみ、休日当番医ほか
- 33 イベントカレンダー

今月の表紙



俱利迦羅不動寺 立春 豆撒き 金剛

今月の表紙は、2月4日に俱利迦羅不動寺西之坊鳳凰殿で行われた「立春 豆撒き 金剛」の様子です。

このイベントは、俱利迦羅不動寺の主催により行われ、スペシャルゲストとして津幡町出身の横綱大の里（二所ノ関部屋所属）と平幕欧勝海（鳴戸部屋所属）、ゲストとしてほくりくアイドル部のメンバー4人が登場しました。五十嵐光峯住職の「福は内」の掛け声に合わせて勢いよく豆が撒かれ、会場は大いに盛り上がりました。豆のほか、白星とかけた縁起物の大福も撒かれ、訪れた人たちは両手を伸ばして福を受け取っていました。（北方）



1/31 私らしく生きるために まるっとフォーラム

「津幡町まるっとフォーラム」が1月31日に町福祉センターで開催され、約170人が参加しました。

毎年恒例の医療介護フォーラムと認知症フォーラムを一つにして開催したもので、今回は「津幡町で私らしく生きていくために医療・介護・地域が寄りそう津幡町の挑戦!」と題し、自分らしく生きることや、医療や介護が必要になったときにも思いを伝える大切さについて、講演や劇、パネルディスカッションを通して理解を深めました。

参加者からは「自分自身を振り返ることができた」「自分のことは自分で決めたい」といった声が寄せられました。



1/28 初めての米作りと人生の歩き方 笑顔と米作りの講演会

町農業委員会主催の講演会「介護から学ぶ、わははと笑える人生の歩き方」が1月28日にシグナスで開催され、約120人が参加しました。

同委員会は、町民の農業への関心を深めることを目的に活動しており、今回の講演もその一環として実施され、活動内容などを紹介しました。

講師にマンガ家・イラストレーターのなとみみわさんをお迎えし、介護を通して学んだことや米作りから感じた農業の魅力、笑顔で幸せに生きるための人生の歩き方について話されました。

参加者は、うなずきながら熱心に耳を傾けていました。

2/4 大の里関・欧勝海関 表敬訪問 激闘と今後を語る

津幡町出身力士の横綱大の里（二所ノ関部屋所属）と平幕欧勝海（鳴戸部屋所属）は、2月4日に俱利伽羅不動寺西之坊鳳凰殿で開催された「立春 豆まき 金剛」に参加した後、町役場を訪れました。

矢田町長からは、必勝を祈願して「勝」の文字が書かれたお守りと、津幡ブランド認定品のお菓子やお酒などが手渡されました。

初場所の話題になると、10勝を挙げた大の里関は「15日間がまるで1か月のように長く感じた」と振り返りました。また、心配されていた左肩のけがについては「もう大丈夫です」と力強く答え、万全の状態に戻りつつあることをアピールしました。

同じく初場所で10勝を挙げた欧勝海関は、初場所で大の里関の横綱土俵入りで露払いを二度務めた経験について、「とても良い経験になった。横綱からたくさんパワーをもらえた」と話しました。先輩である大の里関については、「憧れの存在であり、少しでも近づきたい」と語りました。

矢田町長は「大の里関と欧勝海関が二人そろって訪れてくれたことは初めてで、とても嬉しい。来場所の番付発表が楽しみだ」と期待を寄せました。

なお、大相撲三月場所は3月8日からエディオンアリーナ大阪で開催予定です。





2/14 もりのひみつきち木育イベント
端材や枝でつくろう

木育イベント「木でつくろう!」が2月14日に石川県森林公園インフォメーションセンターで行われ、町内外から30人の親子が参加しました。

このイベントは、木のぬくもりに触れながら、森への関心やものづくりの楽しさを育むことを目的に行われています。

参加者は、木の板や枝、木の実などの端材を使って、動物やタワー、ケーキなど自由に作品を作りました。端材に色を塗ったり絵を描いたりしながら、それぞれのアイデアを形にしました。

この模様は、町ケーブルテレビ「つばたホットライン」で3月16日から放送予定です。



2/7 異国の料理を作ろう
国際交流キッチン

国際交流キッチンが2月7日にシグナスで行われ、小学3・4年生とその保護者、計25人が参加しました。

このイベントは、料理を通して英語に親しみながら、異なる文化への理解を深めることを目的に行われました。

町CIR（国際交流員）のトーガス・アリシャを講師に、出身国であるカナダの料理「プーティーン」と「ナナイモ・バー」を作りました。料理中は、町外のCIRや町ALT（外国語指導助手）から食材名や作り方を英語で教わりながら進められました。

参加者からは、「おいしかった」、「レシピ本がかわい」などの声が寄せられました。



2/22 三輪一雄とみんなの歌謡ショー
能登復興へ歌声を!

津幡町在住の歌手である三輪一雄さんたちによる能登半島地震の復興を支援するチャリティーショーが2月22日にシグナスで行われ、約600人が来場しました。

第一部では、有志の20組が出演し、それぞれが復興への思いを込めて歌を披露しました。第二部では、三輪さんがデビュー曲「能登さくら駅」や「海と共に」などを歌った後、県観光大使の大場久美子さんがゲストで出演し、三輪さんとのデュエットで「能登里山空港～おいでおいで～」など8曲を披露しました。

出演者の歌声に、大きな拍手が送られました。



2/10 名古屋市でも上映
映画「遠くを見てみた」

津幡町が吉本興業株式会社と共同で製作した地域映画「遠くを見てみた」が2月10日と11日に愛知県名古屋市で上映されました。

この映画は、津幡町NHK大河ドラマ誘致推進事業の一環として令和3年度に製作され、昨年2月から4月にかけてイオンシネマ金沢でも上映されました。

上映された両日とも舞台挨拶が行われ、キャストの秋月三佳さん、長内映里香さん、本庄司さん、星能豊さん、プロデューサーの川岸真志（石川県住みます芸人「ぶんぶんボウル」まーし）さんと監督の嬉野智裕さんが登壇し、町の魅力や本映画にかける思いなどを話し、会場は大いに盛り上がりました。